

Hiroshi Ohnuki's Choral Exhibition

Personare

大貫浩史指導合唱団による特別交歓演奏会

共 演：軽井沢少年少女合唱団

出 演：アゼリア女声コーラス

アンサンブル絹

早渥OB・OG合唱団

ネオ・パウロウニア

Makiba Male Choir

ヒルズ・ロード・コーラス

2019年 5月25日(土)

開場 / 13時30分 開演 / 14時

軽井沢大賀ホール

入場料金 / 1,000円 (全席自由席)

軽井沢大賀ホール チケットサービス

☎0267-31-5555

10:00 ~ 18:00 (※ホール休館日を除く)

後 援 / JCDA 日本合唱指揮者協会

▶演奏会のお問い合わせは、事務局(ヒルズ・ロード・コーラス)まで アドレス:mail@nucky.me

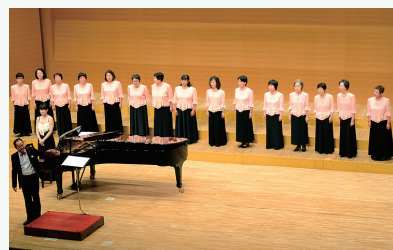


軽井沢大賀ホールには専用駐車場はございません。
近隣の有料駐車場には限りがございます。お近くの有料駐車場
が満車になる可能性もございますので、公共交通機関をご利用
いただくか、お時間に余裕をもってお越しください。

アゼリア女声コーラス

1973年12月、幼稚園のママさんコーラスとして発足より45年になります。合唱団の名称は北区の花のつじからアゼリア女声コーラスとなりました。大貫浩史先生には2008年7月よりご指導いただき2013年4月に北とびあ、つじホールにて40周年記念コンサートを開催することができました。ピアニストの三枝ゆに先生には、2009年7月より伴奏していただき、いつもうっとりさせてもらっています。この場をお借りして、ひとことお礼申し上げます。

主には北区合唱祭への参加です。昨年で35回となりましたが、体力的にも厳しくなり、覚えるのも大変、忘れるのも早い私達ですが、歌う事で元気をもらい、この仲間と歌い続けていきたいと思っています。



アンサンブル絹

2011年春、さまざまな音楽に携わっていたメンバーが少人数の歌のアンサンブルを楽しむために結成しました。宗教曲、日本語の曲、ジャズ・ポップス等、アカペラで色々なジャンルの曲を歌っています。設立初期から、大貫先生に毎月1回ご指導をいただいています。地元八王子、南大沢での音楽活動が主体ですが、2017年東京都春のコーラスコンテスト、ジャズポップス部門に出場し、優秀賞を受賞しました。

私たちが結成3ヶ月目で初めて歌ったのが軽井沢大賀ホールで、再び、思い出深いこのステージで歌うのを楽しみにしています。

本年6月14日(金)19時開演、渋谷区大和田伝承ホールで第3回目の演奏会を予定しています。

早混OB・OG合唱団

私たちは、早稲田大学混声合唱団(愛称「早混」)のOB・OGで構成されている合唱団で、今年創立22周年を迎えました。現在、常任指揮者に早混OBの大貫浩史先生、2006年から客演指揮者として八尋和美先生をお迎えしています。また、ヴォイストレーナーは藤沢たまき先生のご指導をいただいています。レパートリーは早混時代から親しんできた宗教曲を始めとして、世代を超えて幅広い支持を受けている曲、更にはこれまで多くの合唱団に歌い継がれてきた国内外の魅力ある曲の数々など多岐にわたります。

本年10月には第14回八声会交歓演奏会、そして11月には第16回定期演奏会を予定しています。



ネオ・パウロニア

ネオ・パウロニアとは「新しい桐」という意味です。筑波大学附属中学、高校の在校生及び卒業生の母親で構成されております本グループは、筑波のシンボルである桐(パウロニア)を名前に冠し「和気あいあい」をモットーに、大貫先生のご指導のもと楽しく歌っております。当初12名でした団員も現在では50余名となり、隔年に催しております演奏会も9回を数えます。

現在は、来たる6月29日に予定しております紀尾井ホールでの第10回記念演奏会に向けて、一人でも多くのお客様に歌声を届けられますようクラシック、世界の名曲からポピュラーまで、そして母親ならではの心に響く歌を猛練習中です。

Makiba Male Choir

我々、Makiba Male Choirは2011年に小学校の保護者を中心に結成された男声合唱団です。発足当時から大貫浩史先生にご指導頂きましたので、合唱については初心者でも楽しく歌うことができました。

毎年目標としている「文京区合唱のつどい」には結成当時から連続して出場し、毎回新しい曲目を発表しております。最近では学校の保護者会や、敬老の日に区内の老人養護施設への慰問活動としての合唱を披露しております。また、音楽好きが高じてメンバーでバンドを結成したのでジョイントコンサートを行ったりもしています。子どもを通じて知り合った合唱ですが、いつの間にか本人が一番楽しんでおります。

今回の企画ではご参加される皆さまとともに楽しんで歌わせて頂きます。



ヒルズ・ロード・コーラス

美しい調和を大切に、常に完璧なる高みを目指す大貫浩史に惹かれる仲間が集まり、2012年に結成しました。翌2013年10月には第1回の定期演奏会を開催して以降、2018年5月までに開催された定期演奏会は6回を数えます。2017年10月の第5回記念演奏会では、新宿文化センター大ホールにてG.Verdiの『Requiem』を1,200名のお客さまの前で演奏しました。

定期演奏会以外にも、2015年3月のロッシーニ歌劇場管弦楽団の初来日初演奏「パチカンより日本へ」のレクイエム2015 in 東京(オーチャードホール)での演奏、2018年7月にはアーリドラテ歌劇団のオペラ『ナブッコ』への出演など、依頼公演や異なるジャンル舞台のコラボレーションにも

積極的に取り組んでいます。現在、団員は幅広い世代にて約70名。当団の特色でもあるプロ団員と共に高いレベルで演奏することで互いを高めながら、ジャンル、時代、言葉、地域を超えた名曲の演奏を続けています。

軽井沢少年少女合唱団 (Karuizawa Junior Choir)

2004年9月、軽井沢大賀ホールの誕生を機にホールを拠点とした合唱団として設立。子どもたちに良質な音楽に触れる機会を提供しています。東京藝術大学大学院を首席で修了し、現在はソリストや東京オペラシンガーズなどで活躍中の高島敦子先生(ソプラノ)が設立当初より指導にあたっています。

軽井沢大賀ホールでのコンサートをはじめ、軽井沢ショー祭やJR軽井沢駅構内エキナカコンサートなど、さまざまなイベントやコンサートに出演しています。

2009年からは軽井沢大賀ホールで定期演奏会を開催。合唱ステージと毎年趣向を凝らした音楽劇に挑戦し、清らかなハーモニーをホールいっぱいに響き渡らせています。

